

摩周のふくし

発行／社会福祉法人 弟子屈町社会福祉協議会

弟子屈町中央2丁目10番25号 社会老人福祉センター内 (☎015-482-1054・FAX482-1236)

旧年中を振り返りますと、「民生委員制度創設百周年」を迎えたことが記憶に新しいと思います。民生委員制度は、大正六(一九一七)年に岡山県が創設した濟世顧問制度が始まりで、その後「方面委員」の名称で全国に広まりました。全国に約二三十万人の民生児童委員が地域に暮らしながら、支援が必要な住民の見守り役、良き相談相手、専門機関へのつなぎ役として活動しています。

日ごろより皆様方には本会の事業推進にあたりまして、ご支援、ご協力を賜り心から厚くお礼申し上げます。新年にあたり、ご挨拶を申し上げます。旧年中を振り返りますと、「民生委員制度創設百周年」を迎えたことが記憶に新しいと思います。民生委員制度は、大正六(一九一七)年に岡山県が創設した濟世顧問制度が始まりで、その後「方面委員」の名称で全国に広まりました。全国に約二三十万人の民生児童委員が地域に暮らしながら、支援が必要な住民の見守り役、良き相談相手、専門機関へのつなぎ役として活動しています。



社会福祉法人
弟子屈町社会福祉協議会
会長 星川 均

年頭のごあいさつ



電話代などの実費は支給されるものの、無報酬のボランティアであることを思うと、その奉仕の精神と隣人愛には脱帽致します。さて、当社会福祉協議会も、誰もが安心して暮らすことができる地域づくりを目指して、日々の業務に邁進して参りました。年々少子高齢化が急激に進み、要介護高齢者も増加してきております。特に認知症を発症する高齢者は年々増えており、認知症高齢者に対する理解と支援が求められます。平成二十八年度からスタートした法人後見事業では、認知症や知的障害、精神障害などによって、判断能力が低下した場合でも、法

人が成年後見人や保佐人になり、利用者の財産管理や身上保護を行い、利用者の権利を擁護するための事業です。まだまだ周知されていないこの事業ですが、町民の方々にも幅広く理解していただけるように努力して参ります。本年は、第四期地域福祉実践計画の評価と検証をいいつつ、昨年十一月に策定した第五期地域福祉実践計画を実行し、弟子屈町の地域福祉をより良い方向に推進するために、粉骨碎身して参ります。本年も皆様のご期待にお応えすべく、地域福祉の発展のために尽力して参りますので、どうぞよろしくお願い致します。最後にありますが、この一年が皆様にとって健康で幸せな一年となりますよう心から祈念し、新年のご挨拶といたします。

人が成年後見人や保佐人になり、利用者の財産管理や身上保護を行い、利用者の権利を擁護するための事業です。まだまだ周知されていないこの事業ですが、町民の方々にも幅広く理解していただけるように努力して参ります。本年は、第四期地域福祉実践計画の評価と検証をいいつつ、昨年十一月に策定した第五期地域福祉実践計画を実行し、弟子屈町の地域福祉をより良い方向に推進するために、粉骨碎身して参ります。本年も皆様のご期待にお応えすべく、地域福祉の発展のために尽力して参りますので、どうぞよろしくお願い致します。最後にありますが、この一年が皆様にとって健康で幸せな一年となりますよう心から祈念し、新年のご挨拶といたします。

人が成年後見人や保佐人になり、利用者の財産管理や身上保護を行い、利用者の権利を擁護するための事業です。まだまだ周知されていないこの事業ですが、町民の方々にも幅広く理解していただけるように努力して参ります。本年は、第四期地域福祉実践計画の評価と検証をいいつつ、昨年十一月に策定した第五期地域福祉実践計画を実行し、弟子屈町の地域福祉をより良い方向に推進するために、粉骨碎身して参ります。本年も皆様のご期待にお応えすべく、地域福祉の発展のために尽力して参りますので、どうぞよろしくお願い致します。最後にありますが、この一年が皆様にとって健康で幸せな一年となりますよう心から祈念し、新年のご挨拶といたします。



この社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分金を受けて発行しています。

てしかが町をよくするしくみ

中間報告



「歳末たすけあい運動」募金は、民生委員の方にご協力を頂き、「要支援世帯」「母子・父子世帯」「在宅介護を受けている方」等へ年末にお見舞い金を贈呈いたしました。

たくさんの方々にご協力を頂き、平成29年12月8日までに集められた募金は次のとおりです。

赤い羽根共同募金

1,134,367円 (目標額 / 1,400,000円)

歳末たすけあい運動

356,598円 (目標額 / 600,000円)

**ご支援・ご協力どうも
ありがとうございました。**

町内に「ありがとう」が広がる



10月10日(火)、摩周丘幼稚園（鈴木幸栄園長）の年長の皆さんが街頭募金に協力してくれました。

寒い風が吹く中、元気な声で募金活動をする園児たちに微笑みながら、足を止めて募金して下さい方が大勢いらっしゃいました。

園児の皆さんが元気いっぱい集めてくれた募金は、弟子屈町共同募金委員会に贈られました。

町内や北海道の福祉に役立たせていただきます。

園児の皆さん、そして、快く募金活動の場所を提供して下さった「摩周湖農協」様、「フクハラ摩周店」様、どうもありがとうございました。



「摩周湖農協店様」、「フクハラ摩周店様」各店舗前にて街頭募金活動に協力してくれた園児の皆さん

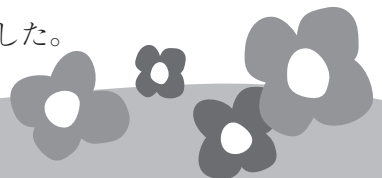


左から「社会福祉協議会・星川会長」
「共同募金委員会・小林会長」
「摩周SVC・杉山さん」

11月29日(水)、北海道弟子屈高等学校のボランティア部摩周SVCが、校内で集めた募金を弟子屈町共同募金委員会へ寄付されました。

この貴重な善意は、少子高齢化が進む中で住民相互が支えあう地域づくりのために、社会福祉協議会や福祉団体などの事業、ボランティア活動を支援し、社会福祉事業の推進に役立たせていただきます。

どうも、ありがとうございました。



高齢者世帯等屋根の 雪下ろし費用助成事業

年々高齢者が増える中、これからの季節で特に心配になるのが「雪おろし」です。

居住の用に供している住宅の屋根の雪下ろしを自力で行うことが困難な高齢者及び障がい者等の世帯に対し、その費用の一部を助成します。対象となる方の条件等は以下のとおりです。



対象世帯について

- (1) 弟子屈町に住民登録し、おおむね70歳以上の高齢者のみで構成される世帯
- (2) 身体障害者手帳の交付を受けている方。

※この事業による助成の対象とする雪下ろしは、作業を行わなければ落雪等により自己又は近隣の住宅等の損害又は通行人等への被害の恐れのあることが明らかな場合に限られます。

助成の額及び内容

この事業による助成は、作業を行った業者へ支払った額の2分の1の額で、助成の額は、1回当たり1万円を上限として1世帯につき同一年度中3回まで利用することができます。

申請の方法・決定について

- ① 「高齢者世帯等雪下ろし費用助成金交付申請書」に必要事項を記入のうえ、弟子屈町社会福祉協議会へ提出してください。
- ② 申請内容を審査の上助成の可否を決定し、審査結果を申請者に通知します。
- ③ 助成の決定通知を受けた方は、弟子屈町社会福祉協議会の登録事業者に作業を依頼してください。
- ④ 完了後速やかに高齢者世帯等雪下ろし費用助成事業実績報告書に次の2点を添えて書類を提出していただきます。
 - (1) 作業前後の写真
 - (2) 作業実施事業者へ支払った領収書の写し※審査の上、決定者へ補助金を交付します。



ご不明な点が
ございましたら、
右記までご連絡ください。

お問い合わせ 弟子屈町社会福祉協議会

弟子屈町中央2丁目10番25号 弟子屈町社会老人福祉センター内

TEL 015-482-1054 / FAX 015-482-1236

老人クラブ各種行事

今年も、元気で明るく、楽しく活動を推進して参ります!

釧老連リーダー研修会



脳トレ摩周の講演を聞き、実際に脳トレ体操を実践する参加者たち

10月19日(木)より20日(金)川湯温泉 川湯観光ホテルにて釧路地区老人クラブ連合会会員リーダー研修会が開催され、22名の会員が参加しました。

開催目的である「元気で魅力溢れる高齢者や活力ある老人クラブ活動づくりを進めるために研修を通じてリーダーが様々な知識、技術を吸収し、会員へと伝える」こととして、今回は脳トレ摩周代表の大友れい子氏による「脳トレでリフレッシュしましょう」と題しご講演いただき、参加されている方も簡単・手軽にできる脳トレ体操を体感され有意義な時間を過ごされておりました。

その後の交流会では、各町村の会員が歌や踊りを披露し、相互に交流を深めておりました。

第27回 老人福祉大会

演芸交流の集いを弟子屈町社会老人福祉センターにて10月26日(木)に開催されました。前段の「老人福祉大会」においては、弟子屈町健康推進課地域包括支援係保健師の丹羽真弓氏と保健師の星川のどか氏の両名を招き、「いきいき百歳体操とその効果」と題し、町民の話題となっている内容でご講演いただきました。

今後はもっと広めて全町に浸透され健康寿命の一助となるようにと大変興味深く分かりやすい内容で、直ぐにでも取り入れたいと言わんばかりの雰囲気の中、真剣に耳を傾け、会場全員が実際に体感いたしました。

その後「演芸交流の集い」へ移り、第一部といたしまして、三味線、民謡、舞踊などの出演、引き続き、第二部では各クラブ20組の参加者の出演を頂き、カラオケや踊り、合唱等が披露され会場は大いに盛り上がりおりました。

作品展示には、9名の方より絵画や陶器、木彫り等、日頃の力作を出展して頂きました。



「紅葉」と「ふるさと」を 家庭にあるしゃもじや鍋の蓋などを使って楽しく演奏・合唱した 美里寿友の会有志の皆さん

第31回 弟子屈町高齢者ゲートボール大会



大会に参加した皆さん

10月30日(月)摩周観光文化センター シルバースポーツハウスにて、第31回弟子屈町高齢者ゲートボール大会が開催されました。

本大会は、大会趣旨にもありますとおり「参加者相互の親睦、交流と健康、生きがいづくり」が目的としており、弟子屈町の各チームは日ごろより活発に活動され、体力づくりの成果も発揮できたことと思われます。

当日は、町内在住の60歳以上のゲートボール愛好者23名5チームが参加されました。

◇大会結果

- ◆優勝…春秋チーム ◆準優勝…奥春別チーム
- ◆三位…川湯温泉チーム

ボランティア センターだより

待合室

みちくさ

10周年



多くの方が十周年を祝賀するために、式典に参加してくれました。

去る九月二二日(木)、待合室「みちくさ」開設十周年記念式典を弟子屈町役場福祉こども課長の田口誠様、弟子屈町社会福祉協議会副会長の勝呂清様、弟子屈町社会福祉協議会事務局長の山口洋司様、湯元親交会会長の瀬野英紀様をお迎えして行われました。

待合室「みちくさ」は、平成一九年九月一四日(旧カネヨマート店舗)にオープン。子どもからお年寄りまで町民の皆さんの交流と休息の場所になればとの思いで開設してから早いもので十年が経ちました。

遠路はるばる名寄市より、前会長の青木都美子様もお祝いに駆けつけてくださり、開設当初の苦労話や思い出を聞かせていただきました。

今後も継続して活動し、町民の皆様にとっての憩いの場を目指して参ります。

押し花講習会 開催



講習会に参加した皆さん

十一月七日(火)、一四日(火)の二回にわたり、ボランティア研修会を行いました。「あとりえ・Rei」様、中川玲子様、高橋初代様を講師にお迎えし、押し花教室を開催しました。

段ボールを使って美しい色のまま作る押し花のつくり方と保存方法を学びました。その方法を応用して、しおりやキーホルダーなどを作りました。

来年度、摩周温泉道の駅にて「あとりえ・Rei」様の作品展示会があります。その一画に今回の作品を展示してくれることになりました。皆様、どうぞ私たちが作った作品をご覧ください。

視察研修に行きました

十一月二十一日(火)、弟子屈町役場福祉こども課、弟子屈町社会福祉協議会、待合室「みちくさ」の会員で「こどもの居場所作り事業」視察研修のため釧路市へ行ってきました。今回視察したのは「城山ニコニコカレー食堂」と「こども食堂いただきます」の二ヶ所の「子ども食堂」です。

「子ども食堂」とは、貧困家庭や、孤食の子どもたちに温かい食事を提供し、安心できる場所をつくるというものです。

両食堂で共通する課題は「資金面」でした。地域の方からの食材提供などの協力を得て、食堂を運営されていました。

社会の中では、困っていても人に頼らず生きようとする人や、支援を求めても自己責任と言われがちな風潮を知っているから傷つかないようにして支援を求められない人たちがたくさんいます。そんな人たちに「あなたは一人ではない」と伝えることが大切なのではないのでしょうか。

今回、「子ども食堂」の視察を通して、子どもの食事支援をすることで、その親やその地域で見えにくい課題が見えるようになり、人と人を繋げていくひとつのきっかけになるのではないかと感じました。



研修の様子
食堂の方からお話しを伺いました。

収集ボランティア活動報告

弟子屈町社会福祉協議会預かり分／平成29年9月9日～平成29年12月8日まで
 ボランティアセンター預かり分／平成29年9月9日～平成29年12月8日まで

◆エコキャップ◆

特別養護老人ホーム摩周 様
 摩周厚生病院 様
 住田 信子 様
 古瀬 駿 様
 古瀬 らむ 様
 見澤 栄子 様
 4町内自治会女性部 様
 美留和小学校児童会 様
 北海道弟子屈高等学校 様
 小崎 和男 様
 東洋実業(2回) 様
 古瀬 マミ 様
 若松 一恵 様
 明鶴寮(2回)様
 和田玲衣菜(3回)様
 猿田 咲花(3回)様
 野表 七姫 様
 浄土美津子 様
 お宿 欣喜湯(2回) 様
 弟子屈町振興公社 様

五十嵐三枝子 様
 摩周丘幼稚園 様
 あったか家 様
 森の家 しらかば 様
 セイコーマート川湯店 様
 武藤 彩未 様
 加納 青空 様
 ボンネ美容室 様
 北海道開発局
 弟子屈道路事務所 様
 セイコーマート山名店 様
 守屋左官 様
 大畑加代子 様
 柳川かおり 様
 柳川つよし 様
 柳川ゆかり 様
 柳川ゆうじ 様
 児玉じゅり 様
 児玉りょうが 様
 山本 忠彦 様
 山本 亜生 様

笹島しづ子 様

◆リングプル◆

高台自治会女性部 様
 藤本 義明 様
 4町内自治会女性部 様
 矢沢 厚子 様
 小崎 和男 様
 匿名者 様
 和田玲衣菜 様
 猿田 咲花 様
 五十嵐三枝子 様
 摩周丘幼稚園 様
 加納 青空 様
 守屋左官 様
 中田 節子 様
 柳川かおり 様
 柳川つよし 様
 柳川ゆかり 様
 柳川ゆうじ 様
 児玉じゅり 様

児玉りょうが 様
 山本 忠彦 様
 笹島しづ子 様

◆古切手◆

住田 信子 様
 古瀬 駿 様
 古瀬 らむ 様
 4町内自治会女性部 様
 鈴木 博 様
 佐藤 治郎 様
 べんり屋すずき 様
 摩周丘幼稚園 様
 北海道開発局
 弟子屈道路事務所 様
 笹島しづ子 様



ボランティアセンター 掲示板

お休みのお知らせ

待合室「みちくさ」

平成29年12月25日(月)
 ～平成30年1月8日(月)

上記の期間は「みちくさ」スタッフがお休みです。
 (玄関は開いておりますのでご利用ください。)



今年もおしるこ ウィーク開催決定!!



1月9日(火)～1月15日(月)までの一週間、
 今年もお供え餅を使ったお汁粉ウィークを
 開催します。(※無くなり次第、終了になり
 ますのでご了承ください。)

皆さん、ぜひお立ち寄りください

使用済み
 切手の
 お願いについて

いつも使用済み切手の収集にご協力いただき、ありがとうございます。

さて、使用済み切手の収集方法について確認です。
 切り取り状態がよくないと、価値がなくなってしまうものもご
 ざいます。

お願いしたいこと

切手の消印が残るように大きめに切ってください。丸い消印は日付けや地名を全て残し、その周
 り1cmくらいを残して下さい。記念切手の場合は消印の有無は問いません。

福祉体験学習 出前講座



ます。ことを願う人にして成長る人に行動できる人のためにけたり、その人に声をかけている困っている

今回の福祉体験を通して、福祉に対する興味を持ち、1人でも多くの人が困っている人に声をかけたり、その人のために行動できる人に成長ることを願います。

視覚障がい体験では特殊なゴーグルを装着し、目が見えなくなる疑似体験をしました。体験した生徒の皆さんは、普段当たり前に見えているものや聞こえているものがなくなると「とても怖い」という感想を話していました。

車いす体験では、車いすの開き方やたたみ方といった基本を学びました。そして、段差やぬかるんだ道を進む際の車いす移動の方法について、実際に車いすに乗ったり、車いすを押して体験しました。

十月と十一月に町内の各中学校で福祉体験学習が行われました。

福祉体験学習の中では高齢者疑似体験セットを使い、自分が高齢者になった想定疑似体験を通して高齢者の抱える身体機能の低下や生活上の不便なことなどを考える経験をしました。



あたたかい善意をありがとうございます

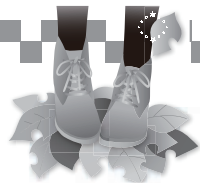
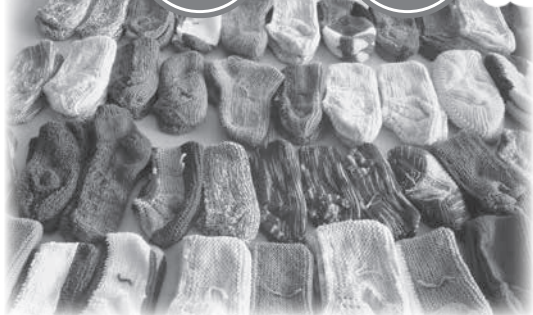
今年も「北海道コカ・コーラボトリング株式会社」様より、福祉施設へのクリスマスプレゼントとして、コカ・コーラ飲料の清涼飲料水を寄贈していただき、11月22日(水)に贈呈式が行われました。

寄贈された果実飲料やスポーツドリンクなどを含めた16ケース(計426本)は、社会福祉協議会を通して各施設へ送られました。

弟子屈町の福祉推進にご協力いただき、どうもありがとうございました。



ぬくもりはいかがですか



まだまだ寒い日が続く今日この頃、いかがお過ごしでしょうか。

福祉センターに寄贈のあった手編みの靴下を**希望される方へお譲りしております。**

必要な方は、社会福祉協議会までお立ち寄りください。

※数や色、サイズには限りがありますので、ご了承ください。

お問い合わせ 弟子屈町社会福祉協議会 TEL 015-482-1054
弟子屈町中央2丁目10番25号 弟子屈町社会老人福祉センター内

平成29年9月13日から平成29年12月8日までにお寄せいただいた「寄附金」・「寄贈品」を紹介します。

寄 附 金

◆半田アイ子様	100,000円	(日頃移送サービスでお世話になっているお礼として)
◆藤本 義明様	11,400円	(一般寄付として)
◆商業まつり実行委員会様	7,262円	(商業まつりの収益の一部を 社会福祉のために使ってください)
◆弟子屈更生保護女性会様	30,000円	(チャリティ職域かくし芸大会益金を社会福祉のために)
	20,000円	(一般寄付として)
◆鴨崎 徳光様	50,000円	(亡母が生前お世話になったお礼として)

寄 贈 品

◆美留和自治会様	清拭布3袋	(社会福祉のために使ってください)
◆4町内自治会女性部様	雑巾90枚、清拭布83枚	(社会福祉のために役立ててほしい)
◆岸里美智子様	毛糸靴下50足	(必要な方に差し上げてください)
◆北海道コカ・コーラ ボトリング株式会社様	清涼飲料水	(福祉施設への クリスマスプレゼントとして)
◆桜の会様	移送車両用座布団	(移送サービスの 利用者のために使ってください)

てしかが町の 子育てサポーター 大募集中!

弟子屈町社会福祉協議会では、平成15年度より、「子育てサポート事業」を行っています。

◆子育てサポートとは◆

利用したい方、協力したい方がお互いに会員になって助け合う仕組みです

協力をお願いしたい方

- ♥町内在住で子どもが好きな方
- ♥土日や祝日に時間ができる方
- ♥仕事をしていても合間に時間がある方など
資格の有無は問いません。

「いつも」ではなく、
「できる時」に
お願いしています。

サポート内容

- 幼稚園・保育園の送迎
- 短時間の預かり
- 急な発熱による
病児の預かりなど様々です。



お母さんたちの要望に
「空いた時間で子育てに協力できます」という
町内在住の方が協力してくれる制度です。

子育てにブランクがあり不安な方へは、
登録後、子育て支援センターのスタッフが
サポートして2時間程度の研修制度があります。

現在、協力者が大変不足しております。
興味のある方はぜひ!!

社会福祉協議会までお気軽にお問い合わせください。

社会福祉法人 弟子屈町社会福祉協議会

〒088-3211
弟子屈町中央2丁目10番25号
弟子屈町社会老人福祉センター内
TEL 015-482-1054
FAX 015-482-1236

ご意見ご感想をお寄せ下さい



社協の運営は、皆様の暖かい善意に支えられています。

社会福祉協議会は、行政や地域住民の皆様が安心して暮らすことができる福祉の町づくりに取り組んでいます。

慶弔のお返しにかえてまた結婚、出産等を記念して、地域福祉の推進のために、皆様のご厚情をお待ちしております。